

平成28年8月3日

那須塩原市議会議長 中村 芳隆 様

議会報告委員会

委員長	吉成 伸一
副委員長	大野 恭男
副委員長	磯飛 清
副委員長	櫻田 貴久
委員	藤村由美子
委員	齊藤 誠之
委員	佐藤 一則
委員	眞壁 俊郎
委員	玉野 宏
委員	平山 啓子

第7回議会報告会（平成28年5月）報告書

那須塩原市議会報告会実施要綱第11条の規定により、議会報告会報告書を別紙のとおり提出します。

第7回議会報告会（平成28年5月）報告書

（1班）

開催日時	平成28年5月26日(木) 午後6時30分～午後8時30分			
開催場所	南公民館			
参加人数	28人 (男性21人、女性5人、不明2人)			
担当議員	班 長	大野 恭男	司 会	眞壁 俊郎
	報告者	松田 寛人、相馬 剛、星 宏子、齋藤 寿一		
	受 付	人見 菊一	写 真	金子 哲也
	記録者	佐藤 一則		
共通テーマ	公共交通の在り方について			
班 テーマ	市民のみなさまと考える那須塩原市			

（2班）

開催日時	平成28年5月24日（火）午後6時30分～午後8時30分			
開催場所	鍋掛公民館			
参加人数	20人（男性19人、女性1人）			
担当議員	班 長	磯飛 清	司 会	平山 啓子
	報告者	藤村 由美子、伊藤 豊美、相馬 義一、植木 弘行		
	受 付	若松 東征	写 真	若松 東征
	記録者	高久 好一、藤村 由美子		
共通テーマ	公共交通の在り方について			
班 テーマ	地域住民たすけ合い事業			

（3班）

開催日時	平成28年5月25日（水）午後2時00分～午後4時00分			
開催場所	高林公民館			
参加人数	22人（男性16人、女性5人、不明1名）			
担当議員	班 長	櫻田 貴久	司 会	齊藤 誠之
	報告者	鈴木 紀、鈴木 伸彦、山本 はるひ、君島 一郎		
	記録者	玉野 宏		
	総 括	吉成 伸一（委員長）		
共通テーマ	公共交通の在り方について			
班 テーマ	高林を元気にしよう			

主な意見・要望等

I. 共通テーマ意見・要望

1. 路線に関するもの

- ・利用の少ない路線の検討及び効率の良い見直しをして欲しい。
- ・路線バスとしてではなく、デマンド式にして欲しい。
- ・高齢者に対し、ゆ〜バスの路線図・時刻表をもっと周知して欲しい。
- ・那須塩原駅から板室温泉行きのバスがない。東野バス・JR バスとの連携を良くして欲しい。

2. 時間に関するもの

- ・午前中早い時刻と、午後の遅い時刻のバスがない。
- ・板室温泉からのバスの最終便が19時なので早すぎる。

3. 運行本数に関するもの

- ・病院、買い物に利用しているが、本数が少ない。もっと本数を増やして欲しい。
- ・病院に通院する利用者が多いと思う。那須脳神経外科病院からその他病院への便数を増やして欲しい。

4. 停留所に関するもの

- ・予約ワゴンバスは、バス停まで行かなければならず不便である。ゆ〜バスの路線上であれば、すべてフリー乗降にして欲しい。
- ・空席のバスが走っているが、高齢者はバス停まで出ていくのが大変。月、年単位で利用の改善を行って欲しい。
- ・市のバスの恩恵を受けていない場所に住んでいるが、バス停につなぐものが欲しい。
- ・高林郵便局の前に行けば、バスが乗れたのに停留所が無くなってしまった。地域としては見捨てられた感じを持っていることを認識して欲しい。

5. その他

- ・ドア to ドアを考えるとタクシー会社との連携を図って欲しい。
- ・交通弱者に対し温かい目が必要。交通の問題で就労できない障害者がいると思う。身体不自由な方や高齢者の方の要望調査をして欲しい。
- ・病院に行きたい高齢者は自宅まで来て欲しい。
- ・予約ワゴンバス、ゆ〜バスを知らない人が多いので周知方法の検討をして欲しい。パンフレットを配布して欲しい。
- ・予約ワゴンバスの利用方法の相談に答えて欲しい。
- ・利用していない人の意見・データを取って欲しい。
- ・十勝バスを参考に小さいバスで運行して欲しい。(板室地区)

Ⅱ. 各班テーマ意見・要望

1. 「市民のみなさまと考える那須塩原市」について

- ①市内の若者の行動を知ろう。
- ②自分のまちを愛そう。
- ③農業・福祉連携で障害者、高齢者が活躍できるようにして欲しい。
- ④那須塩原駅魅力向上のため、駅ビルが欲しい。
- ⑤那須塩原駅にミルクバーを設置して乗降客にアピールしてはどうか。
- ⑥若者に希望と夢の持てる那須塩原にして欲しい。

2. 「地域住民たすけ合い事業」について

- ①農村地域では元々のつながりがあり、改めて実施する必要性があるのか。
- ②社会福祉協議会や民生委員しか知らない情報があり、地域では活用できない。市と社会福祉協議会の連携を調整して欲しい。
- ③見守り活動の先進地や事例を示して欲しい。
- ④自治会長は市から仕事を丸投げされているようで多忙である。

3. 「高林を元気にしよう～何でも伺います～」について

- ①戸田小、穴沢小の廃校を利用して、スポーツ少年団の合宿としての利用をしてはどうか。また、跡地を市民の活動の場にしたい。
- ②高林地区全体に閉店した所の看板が残ったままになっている。観光で人を呼ぶことに支障をきたす恐れがある。
- ③高林地区の活性化について、高林公民館が中心となり色々やって欲しい。
- ④木綿畑の県所有の土地をしっかりと利用して、高林を元気にして欲しい。

Ⅲ. その他意見・要望

1. 議会に対する意見・要望

- ・市民の意見等を取り上げる活発な議会であって欲しい。
- ・放射能対策に関し議会で採択したものは、責任を持って取り組み行動して欲しい。
- ・庁舎建設に関し行政機能が低下しない程度、必要以上のものにならないよう議会からも働きかけて欲しい。

2. 市執行部に対する意見・要望

- ・隣接市町との乗入れ連携が必要。関谷～野崎駅、関谷～矢板駅の路線が欲しい。
- ・福祉タクシー券に該当しない障害者もケースバイケースで認めて欲しい。
- ・市役所の各課の連携を密にして欲しい。

3. アンケート自由記入欄の意見・要望

- ・一人暮らしや75歳以上の夫婦に対する見守りについて、どのような取り組みをしているか、他の地区との交流会等を開いて欲しい。
- ・議会報告会よりも意見交換会という形でもよいのでは。
- ・自分の住む街を良くしていくことが多くの人の希望だと思う。
- ・今後とも議会報告会のような市民の声が届けられる場を設けていただきたい。
- ・公共交通を移動手段として利用する市民のために、バス停の設置場所、本数等を議会でも十分に審議して、交通弱者の手段をうばうような事にならないようにして欲しい。